

第113回 定時株主総会 招集ご通知

日時

2024年6月21日（金曜日）
午前10時（受付開始午前9時）

場所

富山市西町5番1号 TOYAMAキラリ
当行本店 9階ホール

（末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。）

株主総会へご出席されない場合は、書面または電磁的方法（インターネット等）による事前の議決権の行使をお願いいたします。

当日ご出席の際は、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。

目次

第113回定時株主総会招集ご通知
株主総会参考書類

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 監査役3名選任の件



株式
会社

富山第一銀行

証券コード：7184

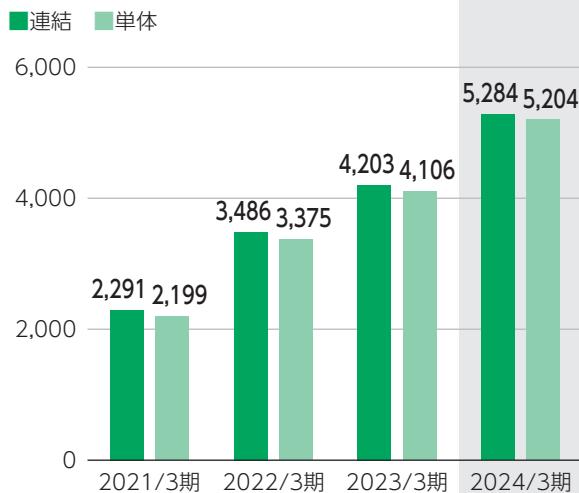
業績サマリー

親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比25.7%増の52億84百万円となり、前年度に引き続き、大幅な増益となりました。

銀行単体の経常収益は、貸出金利息・有価証券利息配当金などの資金利益や役員取引等利益の増加により、328億83百万円（前年度比11.4%増）と大幅な増収となりました。特に有価証券の利息配当金は、株式・投信の増配等から既往最高水準を大きく更新する結果となりました。一方、経常費用は、賃上げによる人件費の増加、システム投資や被災した店舗の営繕等による物件費の増加により、239億96百万円（前年度比1.7%増）となりました。この結果、経常利益は88億87百万円、当期純利益は52億4百万円となりました。

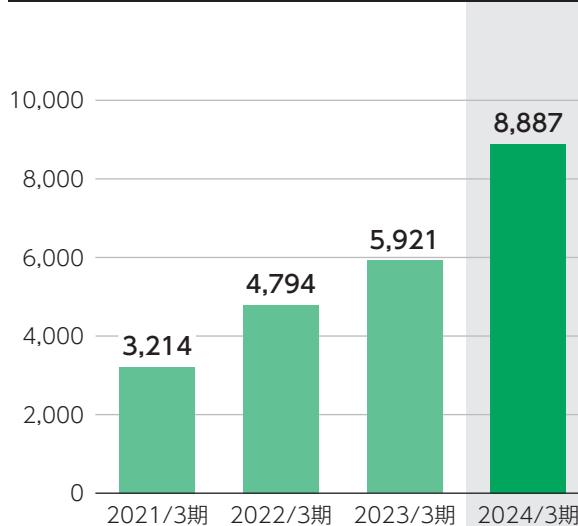
親会社株主に帰属する当期純利益 及び当期純利益

(単位：百万円)



経常利益 (単体)

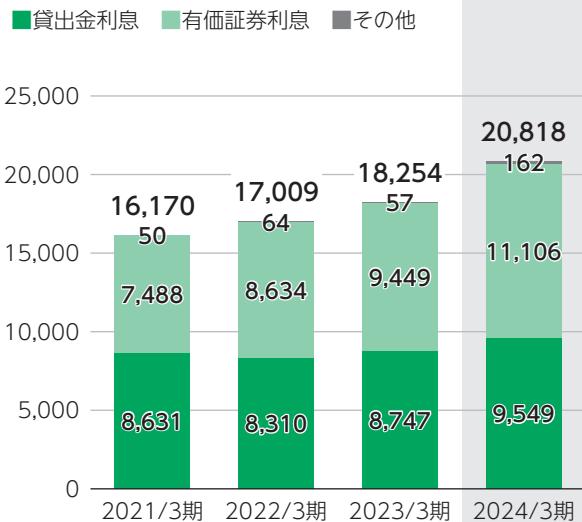
(単位：百万円)



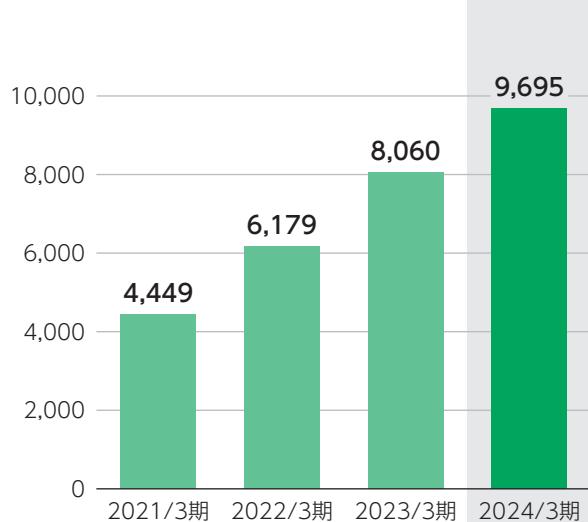
資金運用収益は、有価証券の積極的なポートフォリオ入替えにより、有価証券利息配当金が過去最高となりました。

コア業務純益は、物件費を中心に経費は増加しましたが、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加を主要因として資金利益が順調に推移した結果、4年連続の増益となり、過去最高益となりました。

資金運用収益 (単体) (単位：百万円)



コア業務純益 (単体) (単位：百万円)



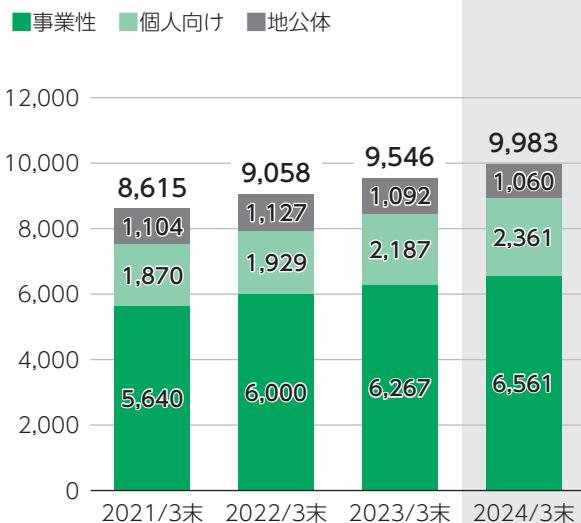
業績サマリー

貸出金は事業者向け融資の順調な拡大に加え、商品性が好評を得ている住宅ローン的大幅な増加により、当期末残高は9,983億円（前年度比437億円増）となりました。

譲渡性預金を除く預金は、「個人」・「一般法人」・「公金・金融」の各セグメント別にみても着実に増加し、当期末残高は1兆3,203億円（前年度比713億円）となりました。

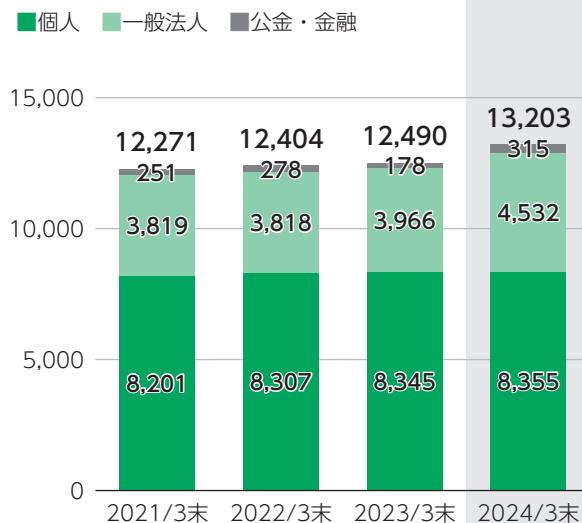
貸出金残高

(単位：億円)



預金残高 (除く譲渡性預金)

(単位：億円)

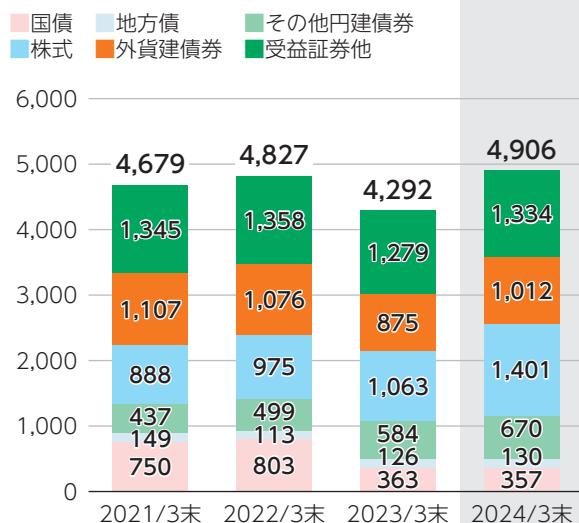


有価証券は、国内金利、株価等の動向を見極め、機動的に入れ替えました。これにより、ポートフォリオの健全性を高めつつ残高の拡大となりました。

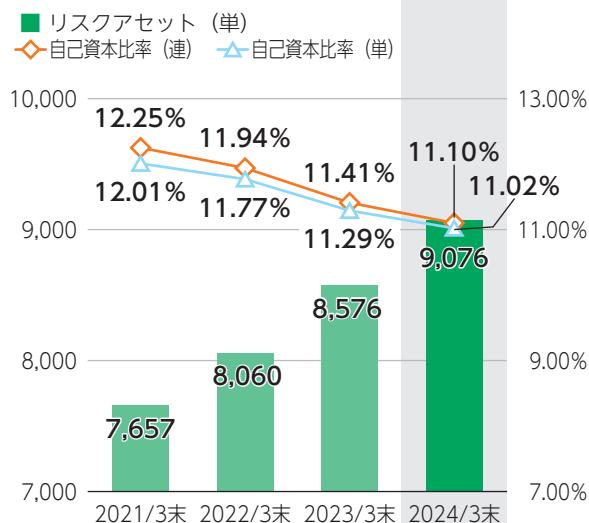
地域金融機関として、引続き積極的な貸出を推進した結果、リスクアセットの増加により自己資本比率は幾分低下するも、11%台を維持しております。

有価証券残高の推移

(単位：億円)



自己資本比率及びリスクアセット 左軸 (単位：億円)



証券コード：7184
2024年5月30日

株主各位

富山市西町5番1号
株式会社 **富山第一銀行**
取締役頭取 野村 充

第113回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年1月の令和6年能登半島地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、当行第113回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当行ウェブサイト「第113回定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当行ウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当行ウェブサイト

<https://www.first-bank.co.jp/ir/meeting.html>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト「<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010030Action.do?Show=Show>」にアクセスして、銘柄名（会社名）に「富山第一銀行」または証券コードに当行証券コード「7184」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010030Action.do?Show=Show>



当日ご出席願えない場合は、「議決権の行使等についてのご案内」に記載のとおり、書面または電磁的方法（インターネット等）により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討くださいませ、2024年6月20日（木曜日）午後5時10分までに議決権を行使いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

- 1.日 時 2024年6月21日(金曜日)午前10時
- 2.場 所 富山市西町5番1号 TOYAMAキラリ
当行本店 9階ホール

3.会議の目的事項

- 報告事項**
- 1.第113期 (2023年4月1日から2024年3月31日まで) 事業報告及び計算書類報告の件
 - 2.第113期 (2023年4月1日から2024年3月31日まで) 連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項

- 第1号議案** 剰余金処分の件
第2号議案 監査役3名選任の件

4.議決権の行使等についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。

書面による議決権行使の場合



本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、切手を貼らずにご投函ください。

行使期限 2024年6月20日(木曜日) 午後5時10分到着分まで

電磁的方法(インターネット等)による議決権行使の場合



スマートフォン、パソコンから当行指定の議決権行使サイト(<https://evote.tr.mufg.jp/>)にアクセスいただき、「インターネット等による議決権行使のお手続きについて」をご参照のうえ、本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」をご入力いただき(二次元コードを読み取る場合は除く)、画面の案内にしたがって賛否をご入力ください。

なお、書面と電磁的方法(インターネット等)により、重複して議決権を行使された場合は、電磁的方法(インターネット等)によるものを有効な議決権行使とし、電磁的方法(インターネット等)によって複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきますのでご了承ください。

行使期限 2024年6月20日(木曜日) 午後5時10分入力完了分まで

株主総会にご出席される場合



議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。(ご捺印は不要です。)

日時 2024年6月21日(金曜日)
午前10時(受付開始:午前9時)

場所 TOYAMAキラリ 当行本店 9階ホール
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

※ 株主総会にご出席いただけない場合、議決権を有する他の株主1名を代理人として株主総会にご出席いただくことが可能です。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。

以上

- ◎ 電子提供措置のうち、次の事項につきましては、法令及び当行定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主さまに対して交付する書面には記載しておりません。
なお、監査役および会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。
 - ・ 事業報告のうち、「業務の適正を確保する体制および当該体制の運用状況」「特定完全子会社に関する事項」「親会社等との間の取引に関する事項」「会計参与に関する事項」「その他」
 - ・ 計算書類のうち、「株主資本等変動計算書」「個別注記表」
 - ・ 連結計算書類のうち、「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」
- ◎ 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、当行ウェブサイト及び東証ウェブサイトにてその旨、修正前の事項および修正後の事項を掲載させていただきます。
- ◎ ご返送いただいた議決権行使書において、各議案に賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。
- ◎ 株主総会にご出席の株主さまへの「お土産」をご用意しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

〈ご質問・ご意見受付のご案内〉

2024年5月30日（木曜日）午前10時より2024年6月17日（月曜日）午後5時10分まで、当行ウェブサイト（<https://www.first-bank.co.jp/ir/meeting.html>）にて株主の皆さまからのご質問・ご意見をお受けいたします。いただいたご質問・ご意見の中で特に関心が高いと思われる内容を中心に、株主総会または当行ウェブサイトにてご回答もしくはご紹介させていただく予定です（なお、回答をお約束するものではございません）。また、非公開情報に関するご質問、金融商品取引法 第166条にある「重要事実」に該当する可能性のあるご質問等、回答できないご質問については無効とさせていただきます。



ご意見・ご質問がございます株主さまは、議決権行使書に記載されている株主番号（8桁）と郵便番号（7桁：ハイフン抜き）をご入力の上、内容入力くださいますようお願い申し上げます。

車椅子等にてご来場の株主さまには、会場内に専用のスペースを設けております。
ご来場の際には、会場スタッフがご案内いたします。





インターネット等による議決権行使のお手続きについて

行使期限

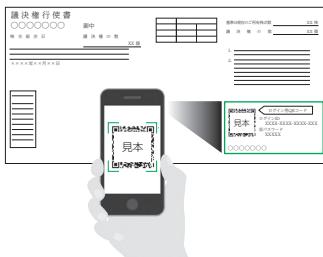
2024年6月20日(木曜日) 午後5時10分入力完了分まで

インターネット等により議決権を行使される場合は、下記事項をご確認のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。当日ご出席の場合は、郵送（議決権行使書）またはインターネット等による議決権行使のお手続きはいずれも不要です。

二次元コードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙に記載の二次元コードを読み取ってください。



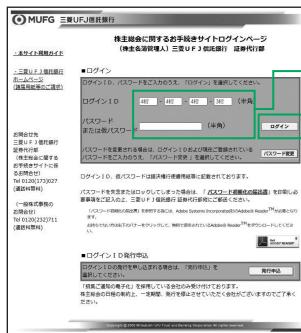
- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク
0120-173-027
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

機関投資家の皆さまへ

株式会社ICJが運営する機関投資家向け「議決権電子行使プラットフォーム」の利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームをご利用いただけます。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第1号議案 剰余金処分の件

剰余金の処分につきましては、次のとおりといたしたいと存じます。

期末配当に関する事項

当行の株主還元方針につきましては、経営の健全性維持のための内部留保の充実や積極的な事業展開に向けた投資とのバランスを考慮しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施していくこととしております。

具体的には、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%程度を目安とし、着実に利益水準を高めることにより1株あたり配当金の増加を目指してまいります。ただし、利益水準が低位にとどまる場合においても1株あたり年間12円の配当を下限といたします。

あわせて、市場動向や業績見通しなどを勘案したうえで、柔軟かつ機動的な自己株式の取得を実施いたします。

当期の期末配当につきましては、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、本方針に基づき業績の状況等を総合的に判断した結果、次のとおりといたしたいと存じます。

(1)配当財産の種類

金銭といたします。

(2)株主に対する配当財産の割当に関する事項及びその総額

当行普通株式1株につき金13円（中間配当を含め当期の配当は1株につき25円）といたしたいと存じます。

なお、この場合の配当総額は、823,909,177円となります。

(3)剰余金の配当が効力を生ずる日

2024年6月24日といたしたいと存じます。

第2号議案 監査役3名選任の件

監査役4名のうち、松田圭司、蒲地 誠、島谷浩司の3氏は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査役3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

【参考】候補者一覧

候補者番号	氏名	当行における現在の地位	候補者属性	取締役会出席状況	監査役会出席状況
1	まつ だ けい し 松 田 圭 司	常勤監査役	再任	15/15回 (100%)	13/13回 (100%)
2	かま ち まこと 蒲 地 誠	社外監査役	再任 社外 独立	15/15回 (100%)	13/13回 (100%)
3	しま たに ひろ し 島 谷 浩 司	社外監査役	再任 社外 独立	11/11回 (100%)	10/10回 (100%)

※ 島谷浩司氏は、2023年6月29日開催の第112回定時株主総会で選任され就任しております。

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位及び重要な兼職の状況
1	再任 まつ だ けい じ 松 田 圭 司 (1960年12月11日)	1983年 4月 当行入行 2002年10月 当行呉羽支店長 2005年10月 当行黒部支店長 2009年 4月 当行新湊支店長 2013年 4月 当行東京支店長 2016年 6月 当行市場金融部長 2018年 4月 当行本店営業部長 2019年 3月 当行コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 2019年 6月 当行取締役コーポレート部長 兼 東京支店長 兼 東京事務所長 2021年 6月 当行取締役人事企画部長 兼 コンプライアンス/フィデューシャリー・ デューティー部長 2022年 6月 当行常勤監査役 (現任) 現在に至る
	所有する当行の株式の数	
	15,797株	
	取締役会への出席状況	
	15/15回 (100%)	
	監査役会への出席状況	
	13/13回 (100%)	
<p>・監査役候補者とした理由</p> <p>コーポレート部長、人事企画部長、コンプライアンス/フィデューシャリー・デューティー部長を歴任するなど、豊富な業務経験を有し、当行の業務に精通しております。また、2019年6月から取締役を務め、その職務・職責を適切に果たしております。こうしたこれまでの実績や経験、知見を監査役として活かすことにより、当行の経営全般の監視に有効かつ当行の経営に貢献することができる人物と判断し、引き続き監査役として選任をお願いするものであります。</p>		
2	再任 社外 独立 かま ち まこと 浦 地 誠 (1961年 8月18日)	1984年 4月 株式会社北日本新聞社入社 2017年 6月 株式会社北日本新聞社 取締役 2019年 6月 株式会社北日本新聞社 常務取締役 2021年 6月 株式会社北日本新聞社 専務取締役 2022年 1月 株式会社北日本新聞社 代表取締役社長 (現任) 2022年 6月 当行社外監査役 (現任) 現在に至る
	所有する当行の株式の数	
	0株	
	取締役会への出席状況	
	15/15回 (100%)	
	監査役会への出席状況	
	13/13回 (100%)	
<p>・社外監査役候補者とした理由</p> <p>富山県における代表的な報道機関の代表取締役として培われた豊富な経験と見識に基づき、客観的かつ中立的な見地から有益なご意見やご指摘いただけることを期待し、今後の当行の監査体制の更なる強化に貢献いただけると判断し、引き続き社外監査役として選任をお願いするものであります。</p>		

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当行における地位及び重要な兼職の状況
3	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 再任 社外 独立 </div> <small>しま たに ひろ し</small> 島 谷 浩 司 (1964年 3月 7日)	1986年 4月 北日本放送株式会社入社 2011年 6月 北日本放送株式会社 取締役社長室長 2020年 6月 北日本放送株式会社 常務取締役管理本部長 2022年 7月 北日本放送株式会社 常務取締役マネジメント本部長 2023年 6月 北日本放送株式会社 代表取締役社長（現任） 当行社外監査役（現任） 現在に至る
	所有する当行の株式の数	
	0株	
	取締役会への出席状況	
	11/11回（100%）	
	監査役会への出席状況	
10/10回（100%）		
	・社外監査役候補者とした理由 富山県における代表的な報道機関の代表取締役として培われた豊富な経験と見識に基づき、客観的かつ中立的な見地から有益なご意見やご指摘いただけることを期待し、今後の当行の監査体制の更なる強化に貢献いただけると判断し、引き続き社外監査役として選任をお願いするものであります。	

- (注) 1. 蒲地 誠、島谷浩司の両氏は、社外監査役候補者であります。
2. 蒲地 誠氏が代表取締役社長であります株式会社北日本新聞社と当行の間には、貸出金等の取引がありません。また、島谷浩司氏が代表取締役社長であります北日本放送株式会社と当行の間には、貸出金等の取引がありません。その他の監査役候補者と当行の間には、特別の利害関係はありません。
3. 蒲地 誠氏の当行社外監査役としての在任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって2年間、島谷浩司氏の当行社外監査役としての在任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって1年間であります。
4. 当行は、社外監査役がその期待される役割を十分に発揮できるよう、また、有用な人材を継続的に招聘できるよう定款において、社外監査役との間で責任限定契約を締結できる旨を定めております。蒲地 誠、島谷浩司の両氏の選任が承認可決された場合、会社法第423条第1項の賠償責任について、社外監査役が職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項に定義される額を限度として、その責任を負う旨の責任限定契約を引き続き締結する予定であります。
5. 当行は、保険会社との間において、被保険者を範囲とする、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険（D&O保険）契約を締結しております。当該保険契約の内容の概要は、被保険者が、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により補填されます。各候補者の選任が承認可決された場合、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は、次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
6. 蒲地 誠、島谷浩司の両氏は、東京証券取引所が定める社外役員の独立性基準および当行が定める社外役員の独立性基準（<https://www.first-bank.co.jp/ir/governance.html>）をいずれも満たしております。蒲地 誠、島谷浩司の両氏の選任が承認可決された場合、引き続き独立役員として届け出る予定であります。

(ご参考)

本総会の第2号議案の審議にあたり、在任中の取締役、監査役および監査役候補者が経験、見識を有する分野は、以下の通りです。

氏名	職位等	経験、見識を有する分野														
		① リーダーシップ	② 経営戦略・企画力	③ 営業	④ 市場運用	⑤ リスク管理	⑥ 財務	⑦ ITデジタル	⑧ 行政・法令	(1) 企業経営	(2) マクロ経済・金融	(3) 財務・会計	(4) SDGs	(5) 行政・法令	(6) ITデジタル	(7) 広報・危機管理
野村 充	代表取締役頭取	○	○		○	○	○		○							
桑原 幹也	代表取締役常務	○	○	○	○	○			○							
長谷 聡	取締役		○	○				○	○							
前田 央	取締役		○	○		○	○		○							
本多 力	取締役		○	○	○	○	○		○							
島倉 勇人	取締役		○	○		○	○		○							
高島 寧	取締役		○	○	○	○	○									
金岡 克己	社外取締役（独立役員）									○			○		○	
谷垣 岳人	社外取締役（独立役員）											○	○			○
西田 友佳	社外取締役（独立役員）									○		○				
柳原 良太	社外取締役（独立役員）										○	○		○	○	
水上 豊治	常勤監査役			○				○	○							
松田 圭司	常勤監査役			○	○			○	○							
蒲地 誠	社外監査役（独立役員）									○			○	○		○
島谷 浩司	社外監査役（独立役員）									○		○	○			○

※ 上記一覧表は、各氏の有する全ての知見・経験を表すものではありません。

※ (1)～(7)につきましては、社外役員の経験、見識を有する分野であります。

以 上

株主総会会場ご案内図

会場 富山市西町5番1号 TOYAMAキラリ 当行本店 9階ホール
電話 (076) 424-1211 (代表)



◆交通のご案内

富山駅から徒歩約20分

市内電車ご利用の場合

- 南富山駅前方面「西町」下車、徒歩約1分
- 富山駅・岩瀬浜・富山大学前方面「西町」下車、徒歩約1分
- 環状線・岩瀬浜方面「グランドプラザ前」下車、徒歩約1分

○会場の駐車スペースが限られていますので、公共交通機関等をご利用いただきますようお願い申し上げます（会場の駐車場は本店・小泉支店窓口へご来店のお客さま専用とさせていただきます）。

○お車でご来場される場合

- ・会場横（西側）、または裏（南側）の有料立体駐車場、または付近のその他有料駐車場をご利用ください。
- ・なお、堤町支店・ビジネスプラザ支店横の無料駐車場をご利用いただくことも可能です（株主総会会場まで約400メートル、徒歩約5分）。
- ・当日は会場周辺道路の混雑が予想されます。時間に余裕をもってご来場ください。

<https://www.first-bank.co.jp/>

富山第一銀行

検索

